

日本の森林再生と 住環境の充実に向けて 木材自給率50%達成に 貢献する国産合板

木材は、再生可能な資源。
合板は、ムダのない資源の循環を実現します。

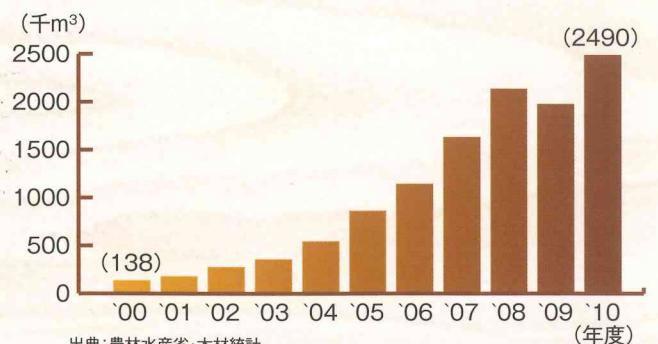
木の循環



合板用原木の推移

森林の持つ水土保全等の公益的役割を維持するためには、間伐などにより生じた木材の活用が不可欠です。2010年には合板製造用の間伐材等国産材丸太の使用量が2490千m³となり2000年の約18倍となりました。

●国産材丸太の使用量



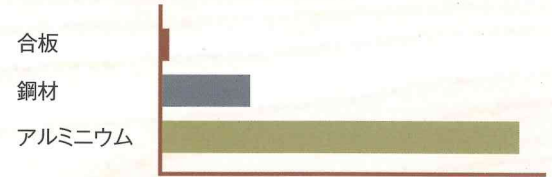


合板は製造にも環境負荷をかけません

合板を製造するのに消費するエネルギーは、鋼材の1/38、アルミニウムの1/160。また製造時の二酸化炭素の排出量は、鋼材の1/34、アルミニウムの1/141と、合板はまさに環境にやさしい素材と云えます。※同体積(1m³)製造する場合の比較

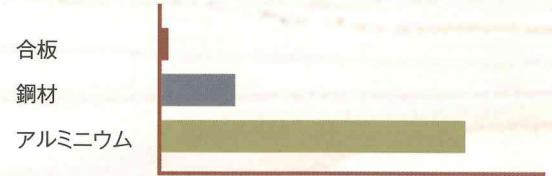
合板は、その製品の中に二酸化炭素をストックしています。例えば厚物構造用合板ネダノン1枚の炭素量は、24mm厚の合板1枚の重量が約17.9kg(比重0.45として計算)、その約45%の8.1kgが炭素量とされるので、CO₂換算量はその3.66倍で29.6kg/枚となります。

●製造時の消費エネルギー比較



出典：岡崎 他：炭素ストック、CO₂放出の観点から見た木造住宅建設の評価、木材工業、53,161-165(1998)

●製造時の二酸化炭素の排出量



出典：国土交通省建設経済局労働資材対策室：建設労働資材需要実態調査報告書 P.114-121(1990)



木造住宅は二酸化炭素をストック

住宅の一戸当たりの建設時の工法別二酸化炭素排出量を比較すると、木造住宅は鉄筋コンクリート造の約1/2となっています。

また、木造住宅(延べ床面積136m²)が貯蔵している炭素ストック量は、平均して約6tにも及びます。またRC造や鉄骨プレハブ住宅ではそれぞれ1.6tと1.5tと、木造の1/4となってしまいます。

我が国のすべての住宅がストックしている炭素量は、日本の全森林がストックしている量の18%を占めています。まさに住宅は第二の森林と云えます。積極的に木を使うことは、森林・木をイキイキとさせ、地球温暖化を阻止することに他なりません。

2011年に開かれたCOP17(気候変動枠組条約 第17回締約国会議 於：南アフリカ共和国・ダーバン)において、国内の森林から生産された伐採木材製品の炭素については、これまでの伐採時排出というルールから、木材製品として使用された後、廃棄された時点で排出量を計上できるルールに合意され、木材製品が吸収源対策として有効であるということが国際的に認められました。

●住宅1戸当たりの建設時の工法別二酸化炭素排出量



出典：建築物総合環境性能評価システム(CASBEE)に基づく試算

●炭素ストック量



出典：国土交通省建設経済局労働資材対策室：建設労働資材需要実態調査報告書、P.114-121(1990)

違法伐採を根絶するために

違法伐採は、熱帯地域等の森林破壊の要因の1つとなっており、地球環境の保全、持続可能な森林経営にとって重大な問題となっています。

私たちは、林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給団体認定方式により合法性が証明された原木を使用し、グリーン購入法に基づく合法証明材を供給し、皆さまの信頼に応えます。



積極的な植林活動への参画


平成22年の木材自給率は26%。長年低価格な輸入木材に押され、国内の森林経営が健全に行われていないのが現状です。私たちは、「木の循環サイクル」を維持するため、行政・関係団体・地域の皆さまと連携をとり、森林事業の原点である「植林活動」に積極的に参画しています。



植林風景

住環境は、国産合板が守ります

安全で快適な住環境は、寸法、曲げ性能、板面品質やホルムアルデヒド放散量(F☆☆☆☆)など、厳しいJAS基準をクリアした国産合板が守ります。地震や火災などの災害から生命と健康を守るための耐震性・耐久性に優れた住宅建設には、国産合板が最適です。

	品名	構造用合板(低ホル)
	寸法	12.0×910×1820mm
接着性能	特類	
	等級	2級
板面の品質	C-D	
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆	
製造者	〇〇(株)△△工場	

JASマーク表示例

東京合板工業組合
東北合板工業組合

〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-21-2
TEL. 03(5214)3636 FAX. 03(5214)3660
<http://www.ply-wood.net/> E-mail:info@ply-wood.net